

復活節第7主日

特祷・詩編・聖書日課・代祷

(聖書日課は聖書協会共同訳)

◆特 祷

み子イエス・キリストに永遠の勝利を与え、天のみ国に昇らせられた栄光の主なる神よ、どうかわたしたちをみなしごとせず、聖霊を降して強めてください。そして救い主キリストが昇立って行かれたところに昇らせてください。父と聖霊とともに一体であって世々に生き支配しておられる主イエス・キリストによってお願いいたします。 **アーメン**

◆使徒言行録 16:16~34

¹⁶ 私たちは、祈りの場に行く途中、占いの霊に取りつかれている女奴隷に出会った。この女は、占いをし主人たちに多くの利益を得させていた。¹⁷ 彼女は、パウロや私たちの後ろに付いて来てこう叫ぶのであった。「この人たちは、いと高き神の僕で、皆さんに救いの道を宣べ伝えているのです。」¹⁸ 彼女がこんなことを幾日も繰り返すので、パウロはたまりかねて振り向き、その霊に言った。「イエス・キリストの名によって命じる。この女から出て行け。」すると、霊は即座に彼女から出て行った。

¹⁹ ところが、この女の主人たちは、金儲けの望みがなくなってしまったことを知り、パウロとシラスを捕らえ、広場の役人のところに引き立てて行った。²⁰ そして、二人を高官の前に引き出してこう言った。「この者たちはユダヤ人で、私たちの町を混乱させております。²¹ ローマ人である私たちが受け入れることも、行うことも許されない風習を宣伝しているのです。」²² 群衆も一緒になって二人を責めたので、高官たちは、二人の衣服を剥ぎ取り、鞭で打つように命じた。²³ そして、何度も鞭で打ってから二人を牢に入れ、看守に厳重に見張るように命じた。²⁴ この命令を受けた看守は、二人をいちばん奥の牢に入れて、足には木の足枷をはめておいた。

²⁵ 真夜中頃、パウロとシラスが神への賛美の歌を歌

って祈っていると、ほかの囚人たちはこれに聞き入っていた。²⁶ 突然、大地震が起こり、牢の土台が揺れ動いた。たちまち牢の戸がみな開き、すべての囚人の鎖も外れてしまった。²⁷ 目を覚ました看守は、牢の戸が開いているのを見て、囚人たちが逃げってしまったと思い込み、剣を抜いて自殺しようとした。²⁸ パウロは大声で叫んだ。「自害してはいけない。私たちは皆ここにいる。」²⁹ 看守は、明かりを持って来させ、駆け込んで来て、パウロとシラスの前に震えながらひれ伏し、³⁰ 二人を外へ連れ出して言った。「先生方、救われるためにはどうすべきでしょうか。」³¹ 二人は言った。「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたも家族も救われます。」³² そして、看守とその家族一同に主の言葉を語った。³³ まだ真夜中であつたが、看守は二人を連れて行って打ち傷を洗ってやり、自分も家族の者も皆すぐに洗礼を受けた。³⁴ この後、二人を自分の家に案内して食事を出し、神を信じる者になったことを家族ともども喜んだ。

◆詩編 第24編

- 1 地とそこにあるもの || 世界とそこに住むものは主のもの
- 2 神は海に地の基を据え || 水の上に固められた
- 3 主の山に登る者はだれ || 聖所に立つ者はだれか
- 4 それは手に汚れなく、心の清い人 || むなし
いことに心を向けず、偽りを口にしない人
- 5 その人は主に祝福され || 救いの恵みを受ける
- 6 これは神を求める者のやから || ヤコブの神のみ顔を慕う
- 7 門よ、扉を開け、永遠の戸よ、上がれ || 栄光の王が入られる
- 8 栄光の王とはだれか || 勝利を得られる方ある主
- 9 門よ、扉を開け、永遠の戸よ、上がれ || 栄光の王が入られる
- 10 栄光の王とはだれか || 万軍の主こそ栄光の王

◆ヨハネの黙示録 22：12～14、16～17、20

¹² 見よ、私はすぐに来る。私は、報いを携えて来て、それぞれの行いに応じて報いる。¹³ 私はアルファでありオメガ、最初の者にして最後の者、初めてであり終わりである。

¹⁴ 命の木にあずかる権利を与えられ、門を通って都に入ることができるように、自分の衣を洗い清める者は幸いである。

¹⁶ 私イエスが天使を送り、諸教会についてこれらのことをあなたがたに証した。私は、ダビデのひこばえ、その子孫、輝く明けの明星である。」¹⁷ 霊と花嫁が共に言う。「来りませ。」これを聞く者も言うがよい。

「来りませ。」渇いている者は来るがよい。命の水が欲しい者は、価なしに飲むがよい。

²⁰ これらのことを証しする方が言われる。「然り、私はすぐに来る。」アーメン、主イエスよ、来りませ。

◆ヨハネによる福音書 17：20～26

²⁰ また、彼らについてだけでなく、彼らの言葉によって私を信じる人々についても、お願いします。²¹ 父よ、あなたが私の内におられ、私があなたの内にいるように、すべての人を一つにしてください。彼らも私たちの内にいるようにしてください。そうすれば、世は、あなたが私をお遣わしになったことを信じるようになります。²² あなたがくださった栄光を、私は彼らに与えました。私たちが一つであるように、彼らも一つになるためです。²³ 私が彼らの内におり、あなたが私の内におられるのは、彼らが完全に一つになるためです。こうして、あなたが私をお遣わしになったこと、また、私を愛されたように、彼らをも愛されたことを、世が知るようになります。²⁴ 父よ、私に与えてくださった人々を、私のいる所に、共にいるようにしてください。天地創造の前から私を愛して、与えてくださった私の栄光を、彼らに見させてください。²⁵ 正しい父よ、世はあなたを知りませんが、私はあなたを知っており、この人々はあなたが私をお遣わしになったことを知っています。²⁶ 私は彼らに御名を知らせました。また、これからも知らせます。私を愛してくださったあなたの愛が彼らの内にあり、私も彼らの内にいるようになるためです。」

代祷項目

★世界の教会とそれに連なる人びとのため

【世界の聖公会】 アングリカン・コミュニオン みなみ 南インド ごうどう (合同) きょうかい 教会

【日本聖公会】 アジア・サンデー、アジア・エキュメニカル しゅうかん 週間 (5/29～6/4) を おぼ 覚えて

【東京教区】 はちおうじふっかつきょうかい 八王子復活教会、せいこうかいはちおうじ 聖公会八王子 ようちえん 幼稚園

【北関東教区】 くまがやせい 熊谷聖パウロ きょうかい 教会

【メリーランド教区】 さんいちきょうかい 三一教会、きょうかい キリスト教会

【エルサレム教区】 きょうようちえん キリスト教幼稚園

【NCC】 きとらび アジア祈禱日、きょう アジア・キリスト教 きょうぎかい 協議会 (CCA)

【信施奉獻先】 アジア・エキュメニカル しゅうかん 週間

★神の愛と正義による平和と和解の実現のため

ことにパレスチナとシリアの平和のため、ウクライナ、ミャンマー、アフガニスタンの平安のため、平和と正義の実現を求めて活動している人々のため

★身近な人々との交わり、教会の交わりのため

ことにこの地域に生活する人々、教会に関わる諸団体・諸施設の営みを覚えて。入信志願者のため、また志願者が与えられるため

★悩み、悲しみまた困難のうちにある人々のため

- ・療養中・ご高齢の人々
- ・東日本大震災および自然災害による犠牲者と被災者、支援する人々、原発事故のために悩んでいる人々、暴力や犯罪、差別や貧困のために困難な生活を余儀なくされている人々
- ・新型コロナウイルス感染症の苦しみ、不安の内にある人々、医療看護に携わっている人々。ことに職を失って路上生活を余儀なくされた人々、生活が困難になった人々、その人々を支える人々
- ・一人で悩み、苦しんでいる人が教会につながり、神さまに近づくことができますように

★逝去された人びとのため

- ・今週、逝去記念日を迎える人々のため